

日本NIE学会会報

第46号

[発行所] 日本NIE学会事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1 横浜国立大学教育学部 重松克也研究室内

TEL/FAX 045-339-3433 E-mail jssnie2005@gmail.com

日本NIE学会第17回大会のご案内（2次案内） 大会テーマ：デジタル時代の新しいメディア・リテラシー

日本NIE学会会長 平石隆敏

大会実行委員長 稲井達也

大会の開催に向けて

東京大会実行委員長 稲井達也(大正大学)

新型コロナ・ウイルスの感染拡大の中、見通しを持たない不安な日々が続いております。そのような社会情勢の中にあって、新聞というメディアの役割がますます高くなっているのではないのでしょうか。テレビやインターネットの情報発信とは異なり、より冷静に、そして分析的に情報を発信できるのが新聞の役割の一つでもあります。

本年度の大会は東京大会として、東京オリンピック・パラリンピックの報道を振り返る機会となることも考えて準備を進めておりました。しかし、延期が決定し、感染拡大における新聞報道という新たな要素が加わったように思います。デマやフェイク・ニュースが飛び交う中、NIEの役割について改めて考える機会ともなります。デジタル・ネイティブの世代である児童生徒に対して、どのようにNIEに取り組んでいくべきなのでしょう。

オンライン開催ではありますが、同時開催のNIE全国大会では、日本新聞協会と協力し、デジタル時代のNIEの在り方について、共同企画のシンポジウムを開催致します。ご参加のみなさまには、オンラインによる交流や動画の配信などによる開催となりますが、改めてNIEについて考える機会となるよう、常任理事の先生方と鋭意準備を進めて参ります。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

大会要項

主催：日本NIE学会

特別協力：一般社団法人日本新聞協会（シンポジウムを共同企画）

- 1 期日 2020（令和2）年11月22日（日）
- 2 大会は会場にお集まりいただき開催する形態をとらず、ネットでの配信にて開催します。
- 3 参加費 無料

4 テーマ 「デジタル時代の新しいメディア・リテラシー」

5 日程 11月22日(日)*NIE全国大会との同日開催のため、1日開催となります。

9:00	9:30	11:00	11:15	12:15	15:00	16:20
開 会 式	研究・実践交流会	ミニシンポジウム 「with コロナでの『メ ディア・リテラシー』 を考える」			シンポジウム 「コロナ時代に NIE で培う力とは～と もに生き、つながるための資質・能力」 *新聞協会との共同企画	

(1) 開会式

オンライン会議システム Zoom による開催をします。参加申込みをされた方に参加方法等をお知らせします。

(2) 「研究・実践交流会」について 9:30-11:00

本年度の自由研究発表会は例年通りの意見交流等が会員の皆様全員に保障できないと判断し、中止とします。その代わりに、「研究・実践交流会」を開催します。

「研究・実践交流会」での発表形態は、①「双方向での交流」(zoom アプリによるリモートでのオンライン)、②「一方向でのネット配信」(発表者が事前に収録した動画、または発表原稿・資料)とします。

*動画には、例えばパワーポイントのスライドショー形式(自動再生、音声入り)も含まれます。

***①「双方向での交流」への参加方法(IDやパスコード等)は、後述の「7 大会参加申込み」を参照ください。

***②「一方向でのネット配信」での発表は、学会HPにて大会当日の開始時刻から12月7日(月)までアップします。

ネット環境等の理由からネットでの視聴ができないは、「一方向でのネット配信」による発表に限定させていただきますが、大会実行委員会へご連絡ください。発表者との相談窓口をいたします。(会報第45号(大会第一次案内)では「研究・実践交流会」すべての発表についてDVDによる配布をすることを取りやめましたことご了解ください)。

発表や報告についてのご質問・ご意見については、大会実行委員会へのメールにて12月7日(月)まで受け付け、発表者へ転送します。ご質問・ご意見を受信された発表者はメール等での交流を図ってください。

(3) ミニシンポジウム (オンライン開催) 11:15-12:15 日本NIE学会企画委員会

企画委員会では、コロナ禍にあって、分断や孤立、対立がすすむ現状への危惧から、下記のミニシンポジウムをオンラインにて開催いたします。次世代の社会を担う子どもたちに、どのようなメディア・リテラシーが必要なのか、その方法は……等、意見交流いたしたく存じます。学会員の皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：with コロナでの「メディア・リテラシー」を考える

～高校生、新聞人、インターネットメディア関係者の語りを切り口として～

参加対象者：日本NIE学会員、その他、NIEやメディアに関心のある教員等教育関係者、新聞人などメディアでの発信に関わる方々の参加を広く募集します

ミニシンポジウムの概要

ミニシンポジウムは下記の通り2本立てです。参加を申しこまれた方には「1」の動画のリンクをお伝えいたしますのでミニシンポジウム当日までにご視聴ください。

① ミニシンポジウム当日までに下記の動画を視聴ください。

動画その1 小中高校生のメディア接触状況調査の報告と、調査結果から高校生が考えたこと

動画その2 新型コロナウイルスにかかわる報道の「良さ」と課題

動画その3 NIE学会とインターネットメデイ協会（JIMA）が共同で制作した動画「新型コロナで広がるデマとどう向き合い、子どもたちとどう会話するか？」の活用授業（中学校での活用の実例）

② 11月22日（日） ミニシンポジウム当日 ※オンライン会議システム Zoom を利用します

11:15～ 全体会 シンポジウムの目的と方法について

11:25～ 分科会 参加申し込みの際に、下記のテーマ（例）で参加分科会の希望をとります。

当日は、Zoomのブレイクアウトルーム機能（グループ分け機能）を用いてテーマごとに分かれて分科会で意見交流いただきます

テーマ例 小中高校生のメディア接触状況から考える新聞活用とメディア・リテラシー
 新型コロナウイルスの報道から考える新聞活用とメディア・リテラシー
 動画活用授業から考える新聞活用とメディア・リテラシー

11:55～ 全体会 各分科会での議論の報告およびメディア関係者からのコメント等

参加申し込み

学会東京大会申し込みと同日に申し込みを受け付けます。申し込み方法は学会ホームページに掲載されます。

（4）理事会はメール審議、総会は会員の皆様への提案資料を紙媒体でお送りし、書面審議とします。

- ・理事会はメール審議として、原案・原案についての賛否ご記入表を10月19日（月）に発信し、ご意見等の集約締め切り日を10月30日（金）とします。
- ・総会は原案及び返信封筒・原案についての賛否ご記入表を11月23日（月）に投函し、12月7日（月）消印有効として締め切ります。ご返信いただいた人数を総会への出席者数として、各議案について過半数の賛成を持って承認されたといたしますことをご了承ください。

（5）シンポジウム（新聞協会との共同企画・開催） 15:00-16:20

ライブ配信し、終了後はオンデマンド配信（視聴期限は現在検討中）となります。

テーマ：「コロナ時代にNIEで培う力とは～ともに生き、つながるための資質・能力」

司会：関口修司氏（日本新聞協会NIEコーディネーター）

シンポジスト：真山 仁氏（記念講演講師）

大滝一登氏（文部科学省初等中等教育局視学官）

土屋武志氏（日本NIE学会副会長、愛知教育大学教授）

本杉宏志氏（東京都立青山高等学校主幹教諭、NIEアドバイザー）

水木智香子氏(足立区立西新井小学校教諭)

城島 徹氏(毎日新聞社教育事業室編集委員)

*新聞協会主催「第25回NIE全国大会東京大会」は当日(11月22日日曜)13時から開催されており、本シンポジウムに登壇する真山仁氏による記念講演(14:00-14:50)があります。詳細は本会報とともに同封された「大会案内ちらし」を参照してください。また学会HPに準備が整い次第、リンク先をアップします。

6 研究・実践交流会発表の申込み等

(1) 発表について

・発表方法：①双方向での交流(リモートでのオンライン)、②一方向でのネット配信(発表者が事前に収録した動画あるいは発表原稿・資料)

①と②の動画発表では、発表時間発表20分。①のみ質疑応答があり、10分。

【① 双方向での交流】

Zoomアプリを使います。発表者また参加者は当該アプリを事前にインストールし、アカウントを取得して下さい。

【②一方向でのネット配信】

動画配信形式と発表原稿・資料のみでの発表形式とがあります

*動画配信形式での発表では、資料は動画内に組み入れてください。

**発表原稿・資料のみの発表では、字数制限は設けません。発表内容は発表要旨ではなく、口頭発表に準じる内容としてください。

・発表資格：日本NIE学会会員であること(共同発表の場合も、発表者全員が会員であること)

・上記①(双方向での交流)ではZoomアプリを使います。

発表者また参加者は当該アプリを事前にインストールし、アカウントを取得して下さい。

(2) 発表申込みをされる方へ

・発表申込み方法

申込み期間は2020年9月15日火曜日から同年10月16日金曜日[必着]まで。例年よりも時期を遅らせていますので、ご注意ください。

本学会ホームページ(<https://jssnie.jp>)での「2020年度大会発表申込み」にアクセスして、「発表申込み」文書(word形式)をダウンロードして下さい。必要事項をご記入の上、E-mailで添付ファイルとして、以下の送信先まで送信下さい。なお添付ファイル名は「発表申込み+発表形態の丸数字_氏名」として下さい。例えば、氏名が「NIE学会大会」で上記の①(双方向での交流)で発表する場合であれば、「発表申込み①_NIE学会大会.doc」となります。

発表申込みを確認次第、大会実行委員会事務局から受付確認等をお知らせします。

E-mailでのご送信が難しい場合には、その旨を郵送にて以下の宛先までお知らせ下さい。郵便で受付確認等をお知らせします。

*本年度は発表要旨集を作成いたしません。

(3) 大会当日の発表資料の提出締め切りについて ～「②一方向でのネット配信」での発表をされる方へ～

* 「①双方向での交流」での発表をされる方は事前の資料提出はございません。

- ・提出は、2020年10月17日土曜日から同月31日土曜日 [必着] です。タイトなスケジュールでの提出となりますが、期日厳守のほどよろしくお願ひします。

【事前に収録した動画で発表される方へ】

- ・対応するソフトは次の通りです。

OS が window の場合は、Media player2020、Microsoft PowerPoint2020 です。Mac の場合は QuickTime Player(バージョン 10.5)、Keynote(バージョン 10.1) です。また、フォントは文字化けを防ぐため、次のフォントにてご作成してください。

日本語：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英語：Arial、Times New Roman、Century、Century Gothic

ご提出いただくファイルは、MPEG-4 形式または mov 形式、あるいはプレゼンテーションアプリでのスライドショー形式です。またいずれの形式でも、ファイル容量 100MB 以内を厳守してください。

- ・添付ファイル名は「発表②（動画）資料__氏名」として下さい。例えば、「発表②（動画）資料__NIE 学会大会 .doc」となります。
- ・USB にて大会実行委員会までご郵送ください。USB は大会終了後、返却いたします。

【発表原稿・資料のみで発表される方へ】

- ・本学会ホームページ (<https://jssnie.jp>) の「2020 年度大会研究・実践交流会②」にアクセスして、「発表形態②（発表原稿）」文書（word 形式）をダウンロードして、そこでの様式に従って執筆ください。字数等の制限はありません。
- ・添付ファイル名は「発表②（原稿と資料）__氏名」として下さい。例えば、「発表②（原稿と資料）資料__NIE 学会大会 .doc」となります。原稿と資料とは分けずに同じファイルにしてください。ファイルは原則、2MB 以内とし、1 回の送信可能な容量に収めてください。
- ・E-mail にてお送りください。

☆発表および発表資料作成に際し、個人情報の取り扱いについては十分ご注意下さい。

また発表の視聴者に対しては大会実行委員会より、録画等を行わないよう注意喚起いたします。

☆☆発表で新聞記事自体をそのまま資料として提示される場合には、当該新聞社へ事前に当該記事の使用について許諾していただく必要があります。大会実行委員会がその業務を行いますので、発表申込み書に必ずご記入ください。

研究・実践交流会	発表申込み	発表書類の提出
①双方向の交流	9月15日(火)～10月16日(金) [必着]	不要
②一方向でのネット配信	9月15日(火)～10月16日(金) [必着]	10月17日(土)～ 10月31日(土) [必着]

7 大会参加の申込み等

学会 HP での参加申し込みとします。また、大会運営上の業務分担のため「研究・実践交流会」と「ミニシンポジウム」とを区分しての参加申し込みをお願いします。

参加申込みは、学会 HP から 10 月 20 日 (火) 正午から 11 月 15 日 (日) 正午までとします。申し込みをされた方には視聴方法等を含めてお知らせのメールを配信します。

新聞協会との共同企画シンポジウムへの参加申込みは新聞協会 NIE ウェブサイト (<http://nie.jp/conference>) にて行います。

	参加申込み先
研究・実践交流会	学会 HP 「研究・実践交流会参加申込み」
ミニシンポジウム	学会 HP 「ミニシンポジウム参加申込み」
シンポジウム *新聞協会との共同企画	新聞協会 NIE ウェブサイト (http://nie.jp/conference) 9 月 25 日 (金) より受付が開始されます。

「発表申込み書」ならびに「発表資料等」の送信先、と「大会参加申込み」の送信先
 ・ E-mail の場合 : jssnie2020@gmail.com 日本 NIE 学会大会実行委員会 担当 重松克也
 学会事務局ではなく、大会実行委員会へご連絡ください。

・ ご郵送の場合

〒 240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

横浜国立大学教育学部 重松克也研究室内

日本 NIE 学会第 17 回大会実行委員会

ご不明な点がございましたら、上記のメールアドレスか次の連絡先へお願いいたします。

電話：045(339)3433 上記の重松克也研究室直通番号です。

不在の際には留守番電話にご氏名、ご連絡番号、ご用件をお伝え下さい。

*不在の場合が多いので、できるだけメールにて上記のアドレスへご連絡をいただければ幸いです。